

採択理由

プログラム名：健康研究成果の実用化加速のための研究・開発
システム関連の隘路解消を支援するプログラム
課題名：歯延命化をめざす歯髄再生実用化の隘路解消
提案機関名：国立長寿医療センター（研究所）
研究代表者名：中島 美砂子

コメント

本提案は、抜髄・感染根管歯を対象とする歯髄再生治療の実用化に向けて、膜遊走分離法にて分取し増幅した自家歯髄幹細胞について、適切な品質規格及び評価基準を設定して安全性と安定性に優れた移植細胞を確保するとともに、移植実施後に歯髄が有効に再生したことを示す有効性指標を得ようとする重要な取り組みである。大学、公的機関及び企業の参画を得て開発に必要な体制が構築されており、独創的な基礎研究を、モデル動物を用いた非臨床研究を経て速やかに臨床研究へと発展させる、精密かつ着実な計画の設定がなされており、開発加速につながるものと高く評価できる。課題の実施に際しては、本分野の安全性に係る専門家の協力を得て実施体制を強化するとともに、薬事面の対応にも十分に配慮しつつ、速やかに安全性の検討を進め、計画どおり臨床研究に展開することが求められる。また、臨床展開に際しては、並行して実施環境や支援体制の整備などについても十分に検討することが望まれる。